

平成24年度 札幌自由が丘学園三和高等学校 学校評価結果

和寒町教育特区学校審議会条例第2条第1項第4号により、三和高等学校について、平成24年度の学校運営全般の状況について同校から提出された資料やスクーリングの視察等を通して下記のとおり評価を行いましたので結果を町長に報告します。

評価項目		評価の視点	評価	所見
1	各教科の状況	教育課程の適切な運用と状況 教科指導の状況 進路指導の状況	良い	学習指導要領に基づいた特色ある教育課程が編成されている。特に、体験を軸とした「北海道科」や「自然体験科」を通して、自然とのふれ合いの中で「己を知り考える」特色ある教育が展開されている点は評価できる。今後の取り組みの成果を大いに期待する。
2	生徒の状況	生徒指導等の状況 生徒の人格的発達の状況 安全管理の状況 要望等の状況	良い	生徒一人ひとりに目配りをした相談体制や支援体制が組織され、自己実現を図る生徒指導が行われている点は評価できる。今後、生徒数の増加に備えた生徒指導、教育相談、健康管理等に対応した体制づくりに期待する。
3	学校管理運営の状況	組織運営等の状況 教育目標と学校評価の状況 設置者と学校の取組状況	良い	常に改善を加え、学校の教育目標到達に向けて様々な教育活動が展開されている点は、一定の評価ができる。さらに目標到達に向けて、教員の資質能力の向上を図り学校評価の取組を進めるために、設置者と学校とのより緊密な連携を期待する。
4	学校・家庭・地域の連携協力の状況	学校に関する情報公開の状況 学校と保護者・地域住民等との連携協力の状況	優れている	ホームページを通して学校に関する情報を発信し、学校のPRはもとより、学校の教育活動が理解できる点は評価できる。また、スクーリング等の機会を通して、地元の商工業との関わりを強め、地域との交流を図っていかうとしている姿勢は高く評価できる。今後、通信制・単位制という壁を乗り越えた家庭との連携に期待する。

5	学校設置による効果	学校が設置されたことによる経済効果	良い	スクーリングや地域行事への参加などにより、町の活性化に寄与していると評価する。今後は、全国から生徒募集ができる広域制の強みを生かし、月1コースの活発な学校使用に期待する。
6	町との連携協力の状況	町への現状報告及びセーフティネット対策の状況	良い	町と学校との連絡や報告といった分野では、誠実に連携が図られており評価できる。セーフティネット対策についても、新たな連携や多様性を探るなど更なる充実を期待する。

総合所見	三和高等学校評価基準に基づき総合的に評価を行った結果、スクーリング等の機会を通して、地域の商工業との関わりを強め、地域との交流を図り教育面で一定の成果を収めている点は高く評価できる。今後、「成長した生徒の姿」が学校の評価と捉え、改善点については緊張感を持って速やかな改善に取り組み、教育成果とともにそのことが入学者の増加につながることを期待する。			
------	---	--	--	--

評価については、「模範的」、「優れている」、「良い」、「おおむね満足」、「要改善」の基準で評価しています。